

～ゼロカーボン 通信～ 「二酸化炭素排出量実質ゼロを目指して！」

昨年7月28日、町は地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出量を2050年までに実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。町では、この宣言の目標を達成するための取り組みを推進していくため、町民の皆さんに地球温暖化防止に向けた情報を発信していきますので、家庭、学校、職場等多くの方が集まる場面で温暖化防止について話し合ってみてください。

第1回目はカーボンニュートラルについてお知らせします。なお、ゼロカーボンとカーボンニュートラルは同じ意味として使われています。

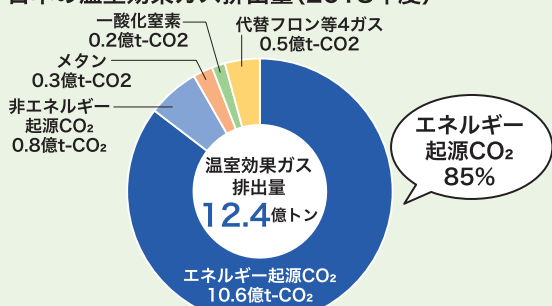
地球温暖化対策 ～カーボンニュートラル～

Q カーボンニュートラルとは何ですか？

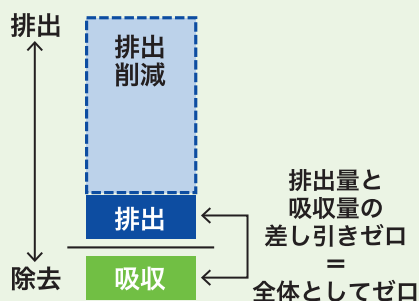
A 「温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」ことです。

- 「温室効果ガス」の対象は、CO₂だけでなく、メタンなど全ての温室効果ガス。
- 「排出を全体としてゼロにする」とは、排出量から吸収量を差し引いた、合計がゼロとなる(ネットゼロ、実質ゼロと同じ)

日本の温室効果ガス排出量(2018年度)

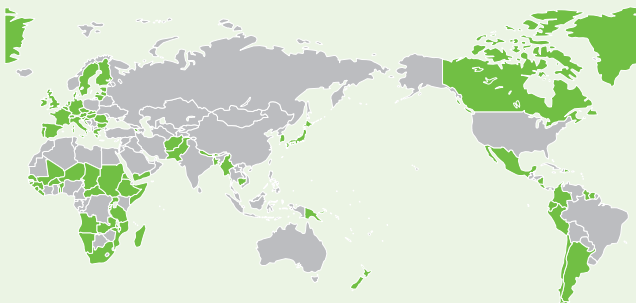


温室効果ガスのネットゼロ排出のイメージ



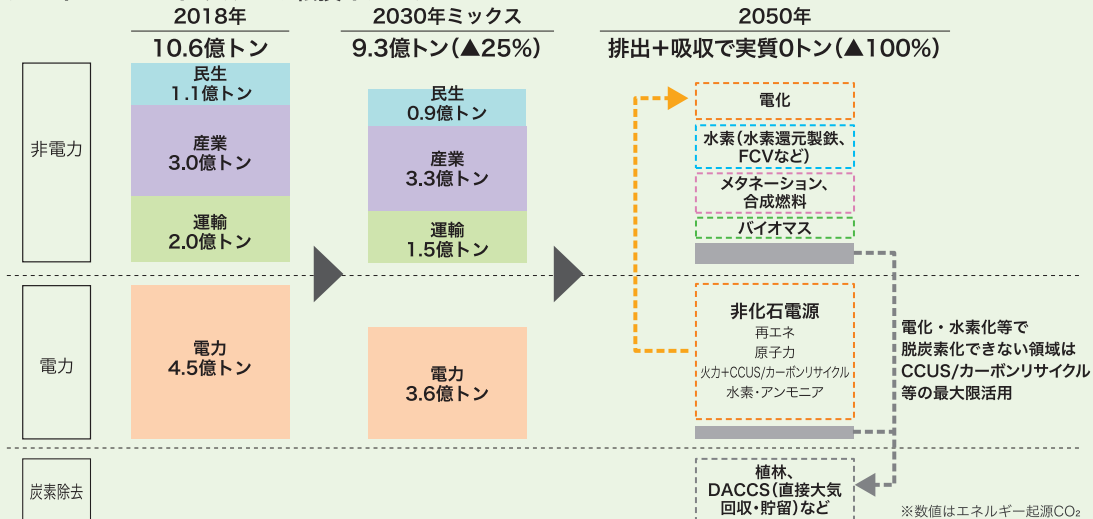
※CO₂以外の温室効果ガスはCO₂換算した数値

カーボンニュートラルに賛同した国 ■ 日本を含め123か国と1地域



国連気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の「IPCC1.5度特別報告書」によると、産業革命以降の温度上昇を1.5度以内におさえるという目標を達成するためには、2050年近辺までのカーボンニュートラルが必要という報告がされています。この1.5度努力目標を達成するために、2020年10月28日時点で、日本を含め123か国と1地域が、2050年までのカーボンニュートラルを表明しています。

カーボンニュートラルへの転換イメージ



※数値はエネルギー起源CO₂